

東京大学大学院工学系研究科附属システムデザイン研究センター 飯塚研究室 特任研究員 募集のお知らせ

- 職名及び人数： 特任研究員（特定有期雇用教職員） 1名
- 契約期間： 2021年4月1日以降なるべく早い時期～2022年3月31日
- 更新の有無： 予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮の上、年度単位により更新する場合があります。ただし、更新は3回、2025年3月31日までを限度とする。
- 試用期間： 採用された日から6月間。
- 就業場所： 東京大学本郷キャンパス浅野地区（東京都文京区弥生2-11-16）
最寄駅：地下鉄千代田線 根津駅 徒歩 5分
南北線 東大前駅 徒歩10分
丸の内線 本郷三丁目駅 徒歩25分
- 所属： システムデザイン研究センター 飯塚研究室
※業務の都合により変更することがある。
東京大学・ソフトバンク『Beyond AI研究推進機構』、研究領域「物理とAIの融合」、研究テーマ名「生体ゆらぎに学ぶ超低消費電力を実現する次世代AIデバイス」（研究リーダー：田畑 仁）に従事する特任研究員を募集します。生体ゆらぎに学ぶことで、これまで厄介者であった“熱/ゆらぎ”を、環境中のエネルギー源と捉えて積極的に活用出来る電子デバイスを設計・開発するとともに、スピンの持つ高速応答性と、ジュール熱損失を伴わないスピン波伝搬による低消費電力性を併せ持つ脳型情報処理素子等へ適用可能な高感度で革新的な低消費電力次世代AIデバイスの開発を目指します。上記に関連した研究課題において、次世代デバイスの集積化を目指した回路設計に関する研究テーマを、本研究課題の他の研究者達とも協力しながら推進していきます。
- 業務内容： 8. 就業日・就業時間： 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。
9. 休日： 土日、祝日法に基づく休日、12月29日～1月3日は休日。
10. 休暇： ① 年次有給休暇 就業規則に基づき付与
② 特別休暇 就業規則に基づき付与
11. 賃金等： 年俸制を適用し、「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」および「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」に基づき、経験等を考慮して決定する。通勤手当（当方で定める支給要件を満たした場合は、当方規定により算定した額を支給、最高55,000円/月）
退職手当、賞与は無し。
原則毎月17日支給。
12. 加入保険： 文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
13. 災害補償： 労働上の災害や通勤時の災害については、労働者災害補償保険法および東京大学教職員法定外災害補償規程により補償。
14. 応募資格： 博士の学位を取得した者もしくは採用日までに取得見込みの者
電子回路および集積回路設計技術に関する知識を有すること
半導体デバイスの動作およびモデリングに関する知識を有すること
ニューロモルフィック回路・デバイス技術に関して知識または興味を有すること
15. 応募書類： ① 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし、作成すること。）
（<https://www.u-tokyo.ac.jp/ia/about/jobs/r01.html>）
② 研究業績リスト（項目毎に並べ、論文は査読の有無を併記すること）
③ これまでの研究の概要（A4で1～2ページ程度）
④ 今後の研究計画書（A4で1～2ページ程度）
⑤ 応募者に関して意見を伺える方2名の氏名及び連絡先・メールアドレス
16. 応募方法： 封筒の表に「システムデザイン研究センター飯塚研究室 BAI特任研究員
応募書類在中」と朱書きし、応募書類を下記宛郵送するとともに、
iizuka@vdec.u-tokyo.ac.jp まで書類郵送の旨を電子メールにてご連絡ください。
新型コロナウイルスによる影響で郵送が困難な場合、
電子メールにて提出書類を iizuka@vdec.u-tokyo.ac.jp まで送信してください。
17. 応募締切： 2021年7月30日（金）必着
書類選考の後、面接試験受験の可否を連絡します。
（ただし、適任者が見つかり次第、公募を終了します）
18. 書類送付先： 〒113-0032 東京都文京区弥生 2-1 1-1 6
武田先端知ビル 4 1 5 飯塚研究室
担当：飯塚 哲也 03-5841-8911 E-mail: iizuka@vdec.u-tokyo.ac.jp
19. 募集者名称： 国立大学法人東京大学
20. その他： 応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。
応募書類の返却はいたしません。当方で責任を持って廃棄します。
勤務条件の詳細は、東京大学特定有期雇用教職員就業規則等をご覧ください。
（http://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_i.html）
東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。